

令和2年6月17日	資料6
第49回レセプト情報等の 提供に関する有識者会議	

第6回NDBオープンデータの作成について

令和2年6月17日
厚生労働省保険局医療介護連携政策課
保険データ企画室

第6回NDBオープンデータの作成の考え方とスケジュール

作成の考え方

- 2019年度のレセプト情報、2018年度の特特定健診等情報を集計対象とする。
- 第5回NDBオープンデータと同一の項目は、定型的に集計表を作成する。
- 集計要望を受け付け、それを踏まえた上で集計表を作成する。

作業項目	2020年度										2021年度		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
1 定型部分の集計表作成		→											
2 集計要望の把握・まとめ	→	次回以降に向け、引き続き継続して要望を募る											
3 集計要望に基づく集計表作成							→						
4 解説編・グラフ等の作成			→										
5 公表に向けた調整・公表										→			

第6回NDBオープンデータに寄せられた要望と対応方針案

	集計対象	要望内容	第6回NDBオープンデータでの対応方針案
1	医科診療行為 薬剤	年度単位の集計に加えて、1ヶ月毎の集計を収載してほしい	医科診療行為を集計対象として試行的に集計を行うこととし、併せて性別の集計も検討してはどうか。
2	全体	最小集計単位の見直しを検討してほしい。 ・基準未満の値が一つの場合 ・値が小さい場合と「0」の場合が区別可能な表示方法への変更	第5回NDBオープンデータでは、ハイフンとなる項目が1つのみの場合、総計の値から特定できるため、10以上の最小値もハイフンで表示。ハイフンの値が0であった場合については、ガイドラインを遵守しつつ公開する情報量の増加という観点から再検討してはどうか。
3	全体	市町村単位、町村合併前の旧市町村単位、行政区単位での集計を収載してほしい	作業負荷が高く、かつ最小集計単位の基準未満が多数を占めるため、NDBオープンデータでは提供が難しい。
4	全体	二次医療圏毎の集計を収載してほしい	集計対象を医科診療行為の全てに拡大し、併せて特定健診及び歯科診療行為についても試行的に集計を行う。引き続き検討を継続。
5	全体	レセプト病名の集計を収載してほしい	レセプト病名の妥当性については「疑い」病名の取扱いなど相応の検証が必要と考えられることから、平成30年度厚生労働科学研究「ナショナルデータベース（NDB）データ分析における病名決定ロジック作成のための研究」の検討結果も踏まえて、今後の対応を検討してはどうか。